

VIII 検査課の業務概要

検査課は、「千葉県検査業務運営要領」に基づき、習志野保健所及び市川保健所の検査業務を行っている。業務内容は、エイズ対策等に係る検査、腸内細菌検査、食品衛生検査、感染症・食中毒等の健康危機管理に係る検査（新型コロナウイルスリアルタイムPCR検査を含む）、尿一般検査等である。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

性感染症対策としての梅毒検査、エイズ対策としての HIV 抗原抗体検査、肝炎対策としての C 型肝炎ウイルス抗体検査及び B 型肝炎ウイルス抗原検査、原子爆弾被爆者健康診断に係る検査としての尿検査は、いずれも新型コロナウイルス感染症対策業務優先のため中止となった。

また、結核予防対策として結核菌の喀痰塗抹・培養検査は 0 件であった。

(2) 細菌検査

平常時対策として、給食施設従事者、食品取扱業者及び水道施設従事者等に対する腸内細菌検査を 4,163 件実施した。その結果、食品取扱業者よりサルモネラ属菌を 1 件検出した。

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

食品機動監視課が管内施設等から収去した食品の検査を 10 検体 86 項目実施した。

(計画では乳類を含め 24 回の収去が予定されていたが、新型コロナウイルス感染症対策業務優先のため、2 回目以降の収去は中止となった。)

(2) 乳類規格試験

新型コロナウイルス感染症対策業務優先のため中止となった。

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

感染症発生に伴う検査（新型コロナウイルス以外）を 18 事案、延べ 90 件実施した。その結果、腸管出血性大腸菌 0157 を 1 件、腸管出血性大腸菌 026 を 6 件、腸管出血性大腸菌 0146 を 2 件検出した。

新型コロナウイルスは 15,154 件検査を実施し、1,523 件検出した。

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

健康危機管理に係る食中毒及び苦情食品等の検査を 140 検体 2,775 項目実施した。その結果、黄色ブドウ球菌を 16 件、サルモネラ属菌を 1 件、セレウス菌を 2 件、カンピロバクターを 21 件、腸管出血性大腸菌 0157 を 2 件、ノロウイルスを 18 件検出した。

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

「食品衛生検査施設における検査等の業務管理要領」に基づき、添加回収試験、陰性対照試験及び陽性対照試験等の内部精度管理を実施した。

(2) 外部精度管理

一般財団法人食品薬品安全センターが実施する食品衛生外部精度管理調査及び千葉県衛生研究所が実施する外部精度管理調査に参加した。結果は良好であった。

1 臨床及び細菌検査業務

(1) 臨床検査

表 1 - (1) 臨床検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 30 年度	令和 元年度	令和 2 年度	習志野保健所	市川保健所
血液	梅毒	TP 法	613	443	-	-
		STS 法	613	443	-	-
	HIV 抗体※		625	453	-	-
	HCV 抗体		622	447	-	-
	HB s 抗原		623	448	-	-
尿	糖		72	72	-	-
	蛋 白		72	72	-	-
	ウロビリノーゲン		72	72	-	-
	潜 血		72	72	-	-
便	寄生虫	塗沫鏡検	3	-	-	-
		ぎょう虫卵	3(3)	-	-	-

※ HIV 抗原を併せて実施

(2) 細菌検査

表 1 - (2) 平常時対策としての腸内細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	給食施設 従事者	食品 取扱業者	水道施設 従事者	その他
平成 30 年度		5,634	2,490	1,189	465	1,490
令和元年度		5,314	2,429	1,206	487	1,192
令和 2 年度		4,163	2,241	732	493	697
習志野保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌※	1,089	850	31	5	203
	腸管出血性大腸菌 0157	1,400	1,110	44	8	238
	その他の菌	-	-	-	-	-
市川保健所	赤痢菌・チフス菌・パラチフス A 菌・サルモネラ属菌※	530(1)	80	65(1)	254	131
	腸管出血性大腸菌 0157	1,144	201	592	226	125
	その他の菌	-	-	-	-	-

※：サルモネラ属菌は希望者のみに実施

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

2 食品衛生検査業務

(1) 食品細菌検査

表 2 - (1) 食品細菌検査実施状況

(単位：件)

区 分		平成 30 年度	令和 元年度	令和		
				2 年度	習志野保健所	市川保健所
検 体 数		216	209	10	-	10
項 目 数		1,583	1,642	86	-	86
項目内訳	細菌数（生菌数）	210	202	10	-	10
	大腸菌群の有無	210	202	10	-	10
	黄色ブドウ球菌	202	194	10	-	10
	サルモネラ属菌	202	201	10	-	10
	腸炎ビブリオ	16	2	-	-	-
	腸炎ビブリオ最確数	-	-	-	-	-
	カンピロバクター	146	186	10	-	10
	E. coli の有無	3	-	-	-	-
	E. coli の最確数	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	99	108	6	-	6
	腸管出血性大腸菌 026	99	108	6	-	6
	腸管出血性大腸菌 0111	99	108	6	-	6
	腸管出血性大腸菌 0103	99	108	6	-	6
	腸管出血性大腸菌 0121	99	108	6	-	6
	腸管出血性大腸菌 0145	99	108	6	-	6
糞便系大腸菌群	-	7	-	-	-	

(2) 乳類規格試験

表 2 - (2) 乳類規格試験実施状況

(単位：件)

区 分		平成 30 年度	令和 元年度	令和		
				2 年度	習志野保健所	市川保健所
検 体 数		5	5	-	-	-
項 目 数		30	30	-	-	-
項目内訳	細菌数（生菌数）	5	5	-	-	-
	大腸菌群の有無	5	5	-	-	-
	比重	5	5	-	-	-
	酸度	5	5	-	-	-
	無脂乳固形分	5	5	-	-	-
	乳脂肪分	5	5	-	-	-

3 健康危機管理検査業務

(1) 感染症発生に伴う検査

表3-(1) 感染症発生に伴う検査実施状況

(単位：件)

区分	事案数	計	便			その他
			経過者 ・患者	接触者 ・家族	その他	
平成30年度	24(4)	92(13)	42(10)	50(3)	-	-
令和元年度	26(4)	297(26)	42(4)	134(7)	-	121(15)
令和2年度	18(3)	15,244 (1,532)	35(9)	55	-	15,154 (1,523)
習志野保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-
	赤痢菌	-	-	-	-	-
	チフス菌	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	2(1)	15(1)	3(1)	12	-
	腸管出血性大腸菌 026	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0146	1(1)	5(2)	3(2)	2	-
	結核菌：塗抹鏡検	-	-	-	-	-
	培養	-	-	-	-	-
	新型コロナウイルス	-	13,118 (1,325)	-	-	-
市川保健所	コレラ菌	-	-	-	-	-
	赤痢菌	1	3	2	1	-
	チフス菌	-	-	-	-	-
	パラチフスA菌	-	-	-	-	-
	腸管出血性大腸菌 0157	8	31	10	21	-
	腸管出血性大腸菌 026	2(1)	27(6)	10(6)	17	-
	腸管出血性大腸菌 0111	1	2	2	-	-
	腸管出血性大腸菌 0159	1	2	1	1	-
	腸管出血性大腸菌型不明	2	5	4	1	-
	結核菌：塗抹鏡検	-	-	-	-	-
培養	-	-	-	-	-	
新型コロナウイルス	-	2,036 (198)	-	-	-	2,036 (198)

() 内は陽性数の再掲：陽性時のみ記載

(2) 食中毒及び苦情食品等の検査

表3-(2)-ア 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況

(単位：件)

区 分		計	食品	便	吐物	ふきとり	その他	
事案数								
平成30年度	58	検体数	380	2	339	-	39	-
		項目数	5,483	40	4,663	-	780	-
令和元年度	65	検体数	322	14	290	-	18	-
		項目数	4,305	280	3,665	-	360	-
令和2年度	19	検体数	140	4	90	-	46	-
		項目数	2,775	35	1,809	-	931	-
項目内訳		コレラ菌	133	1	86	-	46	-
		赤痢菌	134	2	86	-	46	-
		チフス菌	134	2	86	-	46	-
		パラチフスA菌	134	2	86	-	46	-
		腸炎ビブリオ	133	1	86	-	46	-
		NAGビブリオ	133	1	86	-	46	-
		ビブリオ ミミクス	133	1	86	-	46	-
		ビブリオ フルビアリス	133	1	86	-	46	-
		黄色ブドウ球菌	134	2	86	-	46	-
		サルモネラ属菌	134	2	86	-	46	-
		セレウス菌	134	2	86	-	46	-
		ウエルシュ菌	134	2	86	-	46	-
		カンピロバクター	134	2	86	-	46	-
		エルシニア エンテロコリチカ	134	2	86	-	46	-
		エロモナス フィドロフィア	133	1	86	-	46	-
		エロモナス ソブリア	133	1	86	-	46	-
		プレジオモナス シゲロイデス	134	2	86	-	46	-
		下痢原性大腸菌	134	2	86	-	46	-
		腸管出血性大腸菌 0157	136	4	86	-	46	-
		腸管出血性大腸菌 026	134	2	86	-	46	-
		ノロウイルス	75	-	79	-	-	-
		ロタウイルス	5	-	5	-	-	-
		アデノウイルス	5	-	5	-	-	-
		大腸菌群	6	-	-	-	6	-
		細菌数(生菌数)	5	-	-	-	5	-
		その他	-	-	-	-	-	-
		()						
	検出菌等内訳		黄色ブドウ球菌	16	-	16	-	-
		サルモネラ属菌	1	1	-	-	-	-
		セレウス菌	2	-	2	-	-	-
		カンピロバクター	21	1	20	-	-	-
		腸管出血性大腸菌 0157	2	-	2	-	-	-
		ノロウイルス	18	-	18	-	-	-

表3-(2)-イ 食中毒及び苦情食品等の検査実施状況
(当年度保健所別・再掲)

(単位：件)

項 目		習志野保健所	市川保健所
コレラ菌		43	90
赤痢菌		44	90
チフス菌		44	90
パラチフス A 菌		44	90
腸炎ビブリオ		43	90
NAG ビブリオ		43	90
ビブリオ ミミクス		43	90
ビブリオ フルビアリス		43	90
黄色ブドウ球菌		44	90
サルモネラ属菌		44	90
セレウス菌		44	90
ウエルシュ菌		44	90
カンピロバクター		44	90
エルシニア エンテロコリチカ		44	90
エロモナス フィドロフィア		43	90
エロモナス ソブリア		43	90
プレジオモナス シゲロイデス		44	90
下痢原性大腸菌		44	90
腸管出血性大腸菌 0157		44	92
腸管出血性大腸菌 026		44	90
ノロウイルス		28	51
ロタウイルス		-	5
アデノウイルス		-	5
大腸菌群		6	-
細菌数 (生菌数)		5	-
その他		-	-
合 計		912	1,863
検 出 菌 等 内 訳	黄色ブドウ球菌	3	13
	サルモネラ属菌	1	-
	セレウス菌	-	2
	カンピロバクター	9	12
	腸管出血性大腸菌 0157	-	2
	ノロウイルス	6	12

4 精度管理事業

(1) 内部精度管理

表4- (1) 内部精度管理実施状況

項 目		実施回数
添加回収試験	細菌数 (生菌数)	4
繰り返し試験	細菌数 (生菌数)	4
	牛乳理化学	-
陽性対照	腸管出血性大腸菌 0157	1
	腸管出血性大腸菌 026	1
	腸管出血性大腸菌 0111	1
	腸管出血性大腸菌 0103	1
	腸管出血性大腸菌 0121	1
	腸管出血性大腸菌 0145	1
	黄色ブドウ球菌	2
	大腸菌	4
	サルモネラ	2
	腸炎ビブリオ	-

(2) 外部精度管理

表4- (2) 外部精度管理実施状況

外部精度管理調査機関	調査項目
一般財団法人 食品薬品安全センター	大腸菌群 一般細菌数 黄色ブドウ球菌 E. coli サルモネラ属菌 腸内細菌科菌群
千葉県衛生研究所	カンパネラ属菌の菌集落からの DNA 抽出 リアルタイム PCR 法による新型コロナウイルスの検出